

ウッドバッジ研修所開設要項

(ボーイスカウト課程 愛知 第102期)

1. 目的

ウッドバッジ研修所は、ボーイスカウト指導者講習会を修了した者を対象に開設し、隊長として必要な基本科目を体験学習によって体得し、隊活動に役立つ、スカウトにとって魅力ある指導者を養成することを目的として開設する。

このため、スカウト教育の原理と方法について理解を深めるとともに、『実行によって学ぶ』こと、『班の一員となって活動する』ことを体験し、スカウトの訓練と隊運営の基本的方法の習得を図る。

2. 名称

ウッドバッジ研修所 ボーイスカウト課程 愛知 第102期

3. 開設担当

日本ボーイスカウト愛知連盟

4. 期間

平成 19 年 10 月 5 日 (金) ～ 10 月 8 日 (月)

5. 所長

井上 勲 (日本連盟副リーダートレーナー)

6. 場所

愛知県新城市吉川深沢37番地の6

日本ボーイスカウト愛知連盟野営場 (新城・吉川野営場)

TEL 0536-34-0266

7. 参加資格・定員

平成19年度加盟登録済の19才以上の指導者で、指導者講習会の修了者であること。期間中全日程参加ができること。

なお、所属県連盟の県連盟コミッショナー (愛知連盟の者は、所属地区コミッショナー) の推薦を必要とする。

定員 40 名

(定員を超える時は、参加をご遠慮いただく場合があります。)

8. 参加費用

金 15,000 円

9. 申込方法

別紙の申込書に記入の上、課題研修を添えて、
9月14日（金）必着にて申し込む。
（返信用封筒、返信用切手は必要ありません。）

10. 申込先

〒461-0011 名古屋市東区白壁一丁目50番地 愛知県白壁庁舎 4階
日本ボーイスカウト愛知連盟事務局 TEL：052-972-6281

11. 開設業務担当者

日本ボーイスカウト愛知連盟 指導者養成委員長 浅野 武雄

12. 参加決定

申込書受付完了後、書面審査のうえ、参加の可否について本人宛に通知します。

13. 事前準備

事前準備については、各地区コミッショナーから指導を受けて下さい。
（参加者説明会は、開催いたしません。）

14. 参加手続

参加決定を受けた者は、参加費用を指定された期日までに必ず納入すること。
その他、所長より指示のあった書類等は、指定された期日までに必ず提出すること。

15. その他

- 1) 所定の提出期限を厳守すること。
- 2) 健康調査書は、本人が記入し、医師の診断は必要なし。
- 3) 課題研修は、各地区コミッショナーの支援を受けて取り組んでください。
（関係書籍は、日本ボーイスカウト愛知連盟事務局で販売しています。）
- 4) 今迄に研修所に申込み、参加が不可になった方は、その旨お書き下さい。

以上

ウッドバッジ研修所参加にあたって

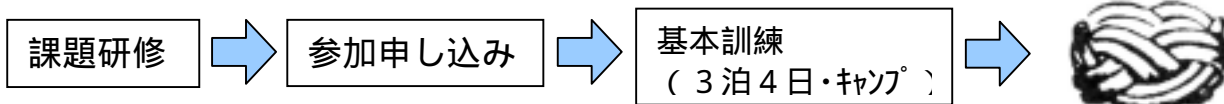
財団法人ボーイスカウト日本連盟

ウッドバッジ研修所とは

ウッドバッジ研修所（以下「研修所」という）は、指導者講習会を修了した後、しばらく隊の運営を経験した隊指導者がその役割を果たすことができるように、「スカウト教育の目的と原理」について理解を深め、スカウトの訓練および隊運営の基本的方法を習得することを目的に開設されます。

研修所の構成

研修所は、参加者が事前に自由な時間に取り組む「課題研修」と、3泊4日のキャンプ生活による学習の「基本訓練」からなっています。この2段階の研修を履修すると、研修所修了のしるしとしてウォググルが着用できます。



課題研修（予備学習・事前研修）

基本訓練での学習を効果的にするために、個人で行う事前研修です。
課題は3つあり（次頁参照）、コミッショナーの支援を受けて取り組みます。

基本訓練

課題研修を履修した指導者は、部門ごとに開設される基本訓練に参加できます。

ここでは、学習のために小グループが編成されます。このグループを活用して研修が進められ、「実行によって学ぶ」こと、「グループの一員となって生活する」ことの体験を通じ、「スカウト運動の基本原則（定義・目的・原理・方法）」を理解し、「スカウトの訓練と隊運営の基本的方法」を習得します。

「課題研修」課題

課題1

日本連盟発行書籍「基本原則」および当該隊「隊長（リーダー）ハンドブック」を熟読してください。

「隊長（リーダー）ハンドブック」は、特に、隊長の役割と当該隊のプログラムの企画および展開に関して熟読すること。

課題1では、指定の書籍を熟読することで、基本訓練で学習する「スカウト運動の定義・目的・原理・方法」、「隊長の役割」および「当該隊の隊運営（特にプログラム企画・展開）」についての事前学習になります。

課題2

あなたが今まで指導者としてスカウト活動にどのように関わってきたか、また今後どのように関わるかを身近なコミッショナー（団担当・地区・県連盟コミッショナー）と話し合い、話し合ったことを簡単にまとめてください。

課題2では、今まで指導者としてスカウト活動や隊の運営にどのように関わってきたかを振り返り、自隊における自分自身の役割を確認し、整理します。

課題3

課題1、2をもとに研修所で学習したいことを列記してください。

課題3では、課題1・2を踏まえ、隊長（隊指導者）として必要な基本的な知識、技能について整理し、自分自身が隊長としての役割を果たすために学習しなければならないと思うこと（使命感・義務感）、自分自身で学習あるいは体験したいこと（欲求・ニーズ）を明確にし、基本訓練で学習したいことを明確にします。



課題研修を履修した後、基本訓練に参加することになります。

基本訓練の参加の要件としては繰り返しになりますが、指導者講習会を修了した成人指導者で、健康である者（参加決定後でも、健康面に疑義が生じた場合は参加をお断りすることがあります）となっております。

開設担当県連盟の定める日までに、「課題研修」と「参加申込書」を提出してください。最終的な参加の可否については当該基本訓練の所長が決定いたします。

日常のスカウト活動でお忙しいでしょうが自分自身の指導者としての質を高めるために、是非とも研修所に参加されることをお奨めいたします。

以上

ウッドバッジ研修所課題研修

課程

フリガナ				性別	男 ・ 女
氏名					
住所	〒 - TEL				
生年月日	昭和	年	月	日	(歳)
所属	連盟 第 団 隊 (役務)				
登録番号	(登録証の番号)				

課題研修「課題」(共通)	指導を受けた人	
	役務	氏名
課題 1 日本連盟発行書籍「基本原則」および当該隊「隊長(リーダー)ハンドブック」を熟読してください。 「隊長(リーダー)ハンドブック」は、特に、隊長の役割と当該隊のプログラムの企画および展開に関して熟読すること。		
課題 2 あなたが今まで指導者としてスカウト活動にどのように関わってきたか、また今後どのように関わるかを身近なコミッショナー(団担当・地区・県連盟コミッショナー)と話し合い、話し合ったことを簡単にまとめてください。		
課題 3 課題 1、2 をもとに研修所で学習したいことを列記してください。		

平成 年 月 日

認定者署名(役務)

(氏名)